

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう 第1回計画検討部会資料	
れいわ ねん がつ にち 令和5年6月15日	しりょう 資料2

しょうがいしゃてちょうしょじしゃすうとう じょうきょう
障害者手帳所持者数等の状況

(1) 札幌市の障がいのある人（障害者手帳所持者数）の推移

札幌市発行の各種障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の2022年度末時点での所持者数の合計は、約13万5千人となっています。

【表1】のとおり、2019年度の約13万2千人から、現在までに約3千人が増加し、手帳所持者数が伸びていることがわかります。

身体障がい者はやや減少している傾向にありますが、知的障がい者、精神障がい者は年々増加している傾向にあります。

【表1】各障がい手帳所持者数の推移

（3月末時点。ただし、札幌市の人口は4月1日時点。）（人）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
札幌市の人口	1,958,408	1,960,829	1,958,694	1,969,004
身体障がい者	83,780	83,098	82,359	81,483
知的障がい者	19,416	19,977	20,498	21,193
精神障がい者	28,895	30,091	30,271	32,014
手帳所持者全体	132,091	133,166	133,128	134,690

(2) 障がい別の状況

■ 身体障害者手帳

【表 2】のとおり、手帳所持者数は肢体不自由が最も多く、次いで内部障がいとなっています。

また、【表 3】のとおり、年齢別では、65歳以上の手帳所持者数が、全体の約7割を占めていることがわかります。

【表 2】身体障害者手帳所持者数の障がい状況別推移

(3月末時点) (人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
視覚障がい	4,439	4,397	4,391	4,402
聴覚・平衡機能障がい	5,296	5,280	5,331	5,314
音声・言語又はそしゃく機能障がい	863	885	891	872
肢体不自由	46,093	45,078	43,951	42,713
内部障がい	27,089	27,458	27,795	28,182
合計	83,780	83,098	82,359	81,483

【表 3】身体障害者手帳所持者数の年齢別推移

(3月末時点) (人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
18歳未満	1,441	1,428	1,382	1,340
18歳以上65歳未満	21,132	20,755	20,499	20,249
65歳以上	61,207	60,915	60,478	59,894

■ **療育手帳**

【表 4】のとおり、どの障がい程度も年々増加しており、特にB－（軽度）の手帳所持者数が増加しています。

また、【表 5】のとおり、年齢別では、18歳以上の所持者数が増加していることがわかります。

【表 4】療育手帳所持者数の障がい程度別推移

（3月末時点）（人）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
A（重度）	6,083	6,128	6,191	6,284
B（中度）	4,108	4,192	4,252	4,334
B－（軽度）	9,225	9,657	10,055	10,575
合計	19,416	19,977	20,498	21,193

【表 5】療育手帳所持者数の年齢別推移

（3月末時点）（人）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
18歳未満	4,957	4,939	4,927	4,983
18歳以上	14,459	15,038	15,571	16,210

■ **精神障害者保健福祉手帳**

身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいの手帳所持者のうち、この4年間でもっとも増加してきているのが、精神障がいです。

【表6】のとおり、2019年度と2022年度を比較すると3千人以上増加していることがわかります。

【表6】精神障害者保健福祉手帳の障がい程度別推移

(3月末時点) (人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1級	1,460	1,471	1,365	1,383
2級	14,484	14,764	14,763	15,335
3級	12,951	13,856	14,143	15,296
合計	28,895	30,091	30,271	32,014

■ 札幌市の難病患者数（特定医療費（指定難病）受給者証所持者数）

2013年（平成25年）4月に施行された障害者総合支援法では、制度の谷間のない支援を行うため、障がいのある人の範囲に、新たに難病患者が加わりました。

これにより、難病患者も障害福祉サービス等を利用できるようになりました。

2023年（令和5年）4月1日現在で366疾病が障害福祉サービス等の対象となっており、338疾病が医療費助成の対象となっています。

特定医療費（指定難病）受給者証所持者数は、やや増加しています。

【表7】特定医療費（指定難病）受給者証所持者数

（3月末時点）（人）

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
21,865	23,292	23,538	24,286